

「市民と市長・教育長の対話集会」(令和6年10月開催分)について

1 趣旨

令和6年10月に開催した「市民と市長・教育長の対話集会」(テーマ:「学び・文化」)における参加者からの意見を踏まえ、総合教育会議において意見交換を行うもの。

2 「市民と市長・教育長の対話集会」の開催概要

開催日		会場	時間	申込者数	来場者数
10月20日	日	うちぶん	10:00～11:00	31※2	27
		オンライン※1	14:00～15:00	21	15
10月23日	水	福祉センター	19:00～20:00	30	27
10月31日	木	上宮川文化センター※1	10:00～11:00	25	17

※1 参加対象:「高校生相当の年齢以下のお子さまのいる保護者」

※2 うちぶんの申込者(31人)が定員(30人)を超えている理由は、オンライン申込された耳の不自由な方(うちぶんでの参加意向だったが、その時点で同会は定員に達していた)との調整の中で、対面形式の方が円滑な対話が可能と考えられたことから、定員を超えて受付を行ったもの。

3 「市民と市長・教育長の対話集会」における意見の概要

	意見の概要	うち、※1の回 にあった意見
学び	就学前と就学(後)の接続、施設間の連携	○
	市立中学校等の情報発信	○
	市長が考える小中学校の学び	○
	多様な環境・居場所づくり	
	・ いじめや不登校への対応	○
	・ インクルーシブにおける「ちよūdの学び」	○
	・ 特別支援教育・小学校への進級	○
	・ 人的資源の確保	○
	・ 通級、スペース(ハード面) 等	○
	学校をサポートしたい市民とのマッチング	
	学校のガバナンス、安全・安心	○
	こどもの主体的な学び	
	子どもたち自身による授業の運営、学びの決定等	
	宿題のあり方	○
	交通安全教育の充実	
文化	高校受験における評価(内申点や地域による差異から生じる状況)	○
	ICT・AI等(教育内容として／教育のツールとして)	
	学校現場での熱中症対策	
	「国際」と「教育」	
	○ 海外への意識、事例の導入	
	○ 日本文化の学び	
	ストリートピアノの設置	

4 第2回総合教育会議における着眼点

- ① 就学前施設、小学校、中学校との連携
- ② 多様な環境・居場所づくり
- ③ 地域との連携(学校をサポートしたい市民と学校とのマッチング等)